

	時代背景・生産様式	外圧状況	適応(充足)可能性	男女共認		婚姻様式	自我・性闘争の封鎖度	子育て機能
1	極限時代 洞窟生活 人口増加率0.1%以下	飢え・貧困の極限状態	極度の本能不全 ↓↓ 共認充足に 唯一の望み	親和充足の強化 スキンジップ、性充足 女＝性功能強化 男＝認識力強化	集団内における 規範共認	ボス集中婚	集団内の共認が全て	常に集団の内側 (内雌外雄) みんな期待による成長 周り全てが同化対象
2	漁労・採集部族	種間闘争圧力低下 自然外圧低下 安定した食料生産体制 闘争ヒエラルキー平準化	本能充足 性・解脱収束 みんなで共認充足 ↓↓ 規範共認の強化	女＝役割充足・性充足 充足存在へ 男＝統率力		総遇婚 (母系制)	自我<共認 全的な肯定視 共認充足により封鎖	集団内の生産課題 ↓↓ 周りの充足体験 ↓↓ 子供も役割収束 【子宝】
3	狩猟・牧畜	種間闘争圧力低下 自然外圧はやや低下 不安定な生産体制 外敵闘争圧力も残存 ↓↓ 男の闘争ヒエラルキー	勇士資格の評価共認 女の役割欠乏 (空き家解消期待) ↓↓ 評価充足・性充足	男＝闘争存在 女＝性的存在		ボス集中婚 ↓ 勇士婚	力の序列(資格) 力の原理により封鎖	集団内の生産課題 ↓↓ 周りの充足体験 ↓↓ 子供も役割収束
4	寒冷化・乾燥化 ↓ 遊牧部族	男の闘争集団化 縄張り闘争圧力の上昇	男の評価闘争 女の共認不全 ↓ 自我の発現 規範破りの発生	私有意識の芽生え 男＝闘争存在 女＝性的商品価値		勇士婚 ↓ 父系制転換	規範破りの横行と 力の制裁 ↓ 正当化観念	闘争と生殖の場に 距離が生じる ↓ 集団私権の芽生え ↓ 私権(自分達の子)
5	略奪・私権時代	略奪闘争 ↓ 私権闘争圧力 (同類闘争圧力)	貧困の克服 私権の獲得 ↓↓ 快美欠乏・幻想収束 自我充足 代償(現実逃避)充足	私権⇄性権 駆け引き 敵対的關係	国家 の 強制	略脱婚 ↓ 私有婚 (一対婚制度) ※観念(法)の共認	性闘争全開 周りは全て敵	私的空間による 囲い込み 自我肥大 【自分の子】
転 換 期	現在(過渡期)	貧困の克服 ↓ 収束不全⇒答え探索	遊び(逃避)の終焉 自分⇒みんなへ	男共認 女共認		私権の性の棚上げ セックスレス・草食化..	自我の衰弱 自己中の暴走と白眼視	集まって子育て 職場で子育て
6	本源時代	仲間収束 課題収束 ↓↓ 期待・応望圧力 (共認圧力)	みんな期待・社会課題 への挑戦 ↓↓ 共認充足の可能性	女発の充足期待 ↓↓ 男女規範共認の再生 男の力の基盤再生 (答えを出し集団を導く)	集団 規範 再生	各生産集団ごとに 集団規範を形成 女たちの安定基盤 生殖基盤を再生	本源派・充足派活力△ 自我派は放っておいても 淘汰	みんなの役に立つ充足 社会的役割収束 ↓↓ 主体性・当事者意識 みんなで育つ